

安全の遵守事項(ガイドライン)

- 1 基礎疾患のある人は講習会に参加しないようにしてください。
(基礎疾患のある人とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を服用している方など」をいう。)
これらの人が参加しようとする場合は、あらかじめ主治医の了解を得てください。
- 2 以下に該当する人は講習会に参加できません。
 - (1)普段と体調が異なる場合
 - ・発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合
 - ・重い症状がなくても感染している場合があるので、体調が普段と異なる時
 - (2)同居家族や身近な知人に感染が疑われる方(一次、二次濃厚接触者を含む)がいる場合
 - (3)過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 3 当日、自宅の体温計でも検温をお願いします。37.5度以上熱がある時は参加を見合わせてください。
- 4 受講者以外の入場はできません。
- 5 稽古着袴はなるべく、自宅にて着装してきてください。
- 6 会場入り口でも、体温測定を実施いたします。37.5度以上ある方は、入場できません。
- 7 当日測定の体温を受付用紙に記入しますので、申し出て下さい。
- 8 入館時から退館時まで、必ずマスクを着用してください。
- 9 昼食は会話をしないで済ませて下さい、終了後は必ずマスクを着用してください。
- 10 施設出入り時は、必ず手のアルコール消毒をして下さい。
- 11 入館後は、密接を避けよう相互に十分な間隔をとるように努めること。